

# MRI検査のご案内

MRIは磁気と電磁波を利用して行う画像診断です。検査内容によって、**造影剤を使用して検査を行う**ことがあります。医師の判断により検査を実施できない場合もありますので、以下の注意事項を必ずご確認ください。

## ○ MRI検査には以下の2種類があります

単純MRI検査：**造影剤を使用しないで撮像**する検査です。

- ・ 頭部、整形の単純検査では食事の制限はありません。
- ・ 腹部、骨盤の単純検査では**検査前4時間は食事をとらない**でください。

造影MRI検査：**造影剤を静脈注射または経口服用して撮像**する検査です。

- ・ 水分制限はありませんが、**検査前4時間は食事をとらない**でください。
- ・ 造影剤とは検査をする部位をより詳しく調べる目的で使用する薬剤です。喘息やアレルギーの既往を持つ方、腎臓、肝臓の機能が低下している方は検査が中止になったり、事前に血液検査等が必要となる場合があります。

## ○ 服用中のお薬について

かかりつけの医師に相談の上服用してください。(特に糖尿病の方は必ずご確認ください。)

## 次に該当する方は必ず事前にお知らせください

以下の方は、MRI検査を受けることができません

- ・ 心臓ペースメーカーや体内除細動器・人工内耳等を装着・使用されている方
- ・ 妊娠中または妊娠の可能性のある方(検査をご遠慮いただいております。)

以下の方は、検査を受けられないことがあります

- ・ 脳動脈手術等によりクリップ・コイル・ステント等を留置した方  
また**その他の金属・機器**を体内に留置している方  
(主治医等の確認が必要になります。場合によっては検査を受けられないことがあります。)
- ・ 閉所恐怖症の方
- ・ 刺青、アートメイクを入れた方

以下の方は、造影MRI、腹部・骨盤腔の単純MRIを受けることができません

- ・ 検査前3日以内に造影剤を用いた検査(バリウム検査を含む)を行った方
- ・ 検査日当日に内視鏡等を用いた検査を行った方

以下の方は、原則造影剤を使用することができません

- ・ 過去に造影剤を使用した検査を受けたことがあり、その際に気分が悪くなった方
- ・ アレルギー(気管支喘息、花粉症、食物、薬などによる蕁麻疹、アトピー体質)のある方
- ・ 心臓、肝臓、腎臓、甲状腺、糖尿病などの既往がある方。βブロッカー薬剤を服用されている方

※カラーコンタクトレンズ、ネイルアート等は材質により検査前に外していただくことがあります  
脱着のご用意をお願いします

